

報告 JR 東海の株主総会に出席して

みなさんへ

2024.6.21

小林です。

今朝の雨中での街宣活動ご苦労様でした。

(名古屋駅前 JR 東海の株主総会に向けてリニアに反対する団体が参加して活動)

株主総会に出席した私は、発言の指名を得られず、消化不良で終わりました。

特筆すべきことはない総会でしたが、発言者の項目だけお知らせします。

①リニアの静岡問題の解決の方向と担当役員について

<答弁：山田副社長が副会長として新専務とともに責任をもつ>

②役員数の奇数から偶数への変更についてー(会場から失笑あり)

③リニアの体験乗車回数を増やして PR をすべき

④建交労一大手ゼネコンで大林組だけがダンプ運転手の適正な賃金交渉に応じないので指導されたい。

⑤車椅子利用者から一バリアフリー施設の具体的な設計協議に障害者を参加させてほしい。

<答弁：バリアフリー施設の拡充に努める、だけ>

⑥鉄道マニアの芸能人を起用してイベントを企画して営業に活かすべき。

⑦在来線、特に関西線の充実を求めたい。

<答弁：利用者数と採算性の問題として逃げていた>

⑧リニア品川・名古屋間の 2027 年開通の断念が公表されたが、大阪までの到達を含めてどんな見通しをもっているのか。

⑨静岡県から参加した。他の地区でも工事が遅れていると聞くので、静岡県だけを悪く言ってほしくない。社長は大井川流域の市町の長と話ができるようになったと言っているが、市町の長が住民の意見を代弁しているとは限らないと思ってほしい。

水問題で本当に困るのは市町の長ではなく、住民だ。

<答弁：静岡県の水問題に関しては、慣例 30 年の補償期間に拘らず、当社が存在している限り責任を負うつもりである>

⑩瑞浪市での地下水問題の経過報告と、他の地区で類似のことは起きなかったかを問う。

<答弁：マスコミ報道程度の経過報告。他の地区でも類似のことが起きたことがある、と答弁>

⑪東海道新幹線の東南海地震への対策を求める。

<答弁：脱線防止のためのガード・レール等の設置を考えている>

以上です。よろしく申し上げます。